

団体の概要書

(その1)

団体名	(ふりがな) とくいでいせいのりかつどうほうじん げいぶつとけいかくかい 特定非営利活動法人 芸術と計画会議		
設立年月日	1994年 9月 9日	構成員数	40人
事業年度	4月 1日 から 3月 31日		
活動目的	芸術の探求と普及 ● 現代社会に生きる芸術の研究 ● 芸術を社会に浸透させる新たな仕組み作り ● 芸術を通じた社会教育の推進 ● 芸術を軸とした国際交流活動		
活動分野	※下記の中から選択し、○をつけてください。 1 文学 ②音楽 ③美術 4 写真 5 演劇 6 舞踊 7 能楽 8 文楽 9 歌舞伎 10 芸能 11 茶道 12 華道 13 書道 14 メディア芸術 15 その他（分野名： ）		
主な活動内容	文化施設の管理運営 展示会の企画、開催 シンポジウム、レクチャー、ワークショップの開催 芸術に関する情報の交換、および提供 親睦と交流を目的としたイベントの開催 メディアの発行 アーティストが機能するコミュニティーの育成 芸術の国際交流		
これまでの活動歴・活動実績	※ 年譜順に箇条書きで記入してください。 1999年 旧神戸移住センターで「CAP HOUSE～190日間の芸術的実験」開催 2002年 震災を機に始まったマルセイユのアーティストとの活動「Acte Kobé」実施 NPO法人化。旧神戸移住センター管理を神戸市より受託しCAP HOUSE再開 2009年 旧神戸移住センターの条例施設化とともに指定管理者として運営参加 2013年 地域の創造的なコミュニティーを広げる「神戸文化祭」を開始 2016年 「See Saw Seeds」4つのアートコミュニティーをつなぐ試みを開始		
主な鑑賞機会提供の取組み	※ 取組みの対象者、直近の実績、評価などについて具体的に記入してください。 「See Saw Seeds」をはじめ、ドバイ、ハンブルグ、トウルクなど文化の異なった地域から様々なアーティストが来て、滞在活動を行った。地域の人を主な対象に展示会やワークショップ、トークショーなど開催するだけでなく、地域の人たちの力を借りて様々な活動を実施。中央市場でマグロの皮を提供してもらい人魚のロボットをつくったり、作品に必要な部品を市民に探してもらったり、ひろく強いコミットメントを得た。また篆刻や書道など、滞在中に日本文化を覚えてもらうことでも双方向の交流を深めていった。		
ホームページ	(有) (URL : https://www.cap-kobe.com/)		

寄附者へのPR等

(その2)

<p>団体の課題 (困っていること, 改善すべきだと考えていること等)</p>	<p>C.A.P.(特定非営利活動法人 芸術と計画会議)が活動を始めて、25年になります。震災後、フランスのアーティストたちからの義援金で市民参画事業を始め、その後、市民からの寄付で活動を続けてきました。15年目に旧神戸移住センターでの活動が神戸市の指定管理事業となり、このほかの事業を一旦停止し寄付依頼を中断しました。しかし2016年から海外のアートグループとの交流事業など、指定管理以外の事業が増えてきました。現在の課題は、継続的安定的に多くの市民の方と事業成果を共有し、事業を長期的に見通せる態勢を整えること、そして多くの方からの経済的支援をいただけるようにすることです。</p>
<p>団体のビジョン (目指していること, 支援を受けて取り組みたいこと等)</p>	<p>震災の直後、フランスのアーティストたちからの「神戸のアーティストにシンパシーを示したい」という呼びかけに応えるため集まった人たちが今のC.A.P.の活動を作っていました。外部からの視線が働いたのだと思います。海外のアートコミュニティとの活動は、きっとどの土地でもこうした効果を上げているから、今も続いているのでしょう。また7年前から地域の創造的な活動をしている人たちを顕在化していこうと「神戸文化祭」も始めました。C.A.P.はこうした取り組みを地道に進めて、アーティスト・アートがよりよく機能する、アーティストが活動していて手応えを感じられるような町づくりを目指します。</p>
<p>寄附者に対するPR</p>	<p>今年で25年、C.A.P.は神戸で活動を続けてきました。企業の文化活動でも、行政の文化施策でもなく、地域のアーティストがおこなって来た活動です。神戸市の美術館構想に対し、アーティストたちが話し合って理想の美術館を提案したことをきっかけに生まれたC.A.P.。1999年には廃ビルだった旧神戸移住センターを市民と大掃除して蘇らせ、8年後、現在の神戸市立海外移住と文化の交流センターが設置されました。みなさんのご支援でますます面白い地域を作っていけたらと思っています。ご支援よろしくお願ひします。</p>
<p>寄附者への返礼品</p>	<p>月間の印刷物に寄附者としてお名前を掲載。 毎月ご案内をお送りします。 活動記録、サポーターメンバーカード、アーティストのポストカード。 支援者向けのアートパーティーにご招待します。</p>